



もやいの力

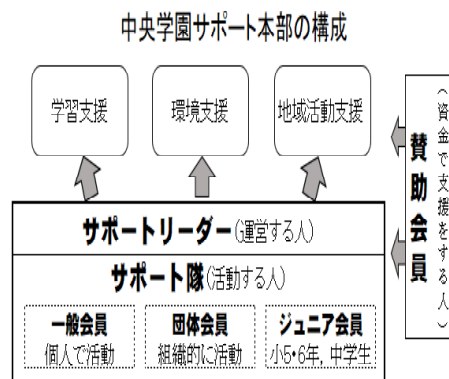
コミュニティ・スクールが本格始動!

令和3年度も2か月が過ぎようとしています。各学校では、朝の挨拶とともに、元気に登校する姿が見られています。緊急事態宣言が出される等、なかなか終わりが見えない新型コロナウイルスへの対策で活動が制限される中、学校だけでなく家庭や地域でも感染防止への配慮が必要になっています。中央学園では、これまで3校合同で行ってきた恒例の歓迎遠足を小学校間の交流の場にして行うなど、感染リスクを抑える工夫をしての学校行事となっています。そのような中、モデル指定を受けてコミュニティ・スクールの先行実施を始めている本学園では、スローガンのロゴマークが決まったり、サポート本部が仮発足したりする等、学校、家庭、地域が総がかりで子供を育てる体制づくりが進み始めました。

その一つとして、4月から動き始めたのが「中央学園サポート本部」です。学校や家庭・地域での子供たちの活動をより活発なものにしていくための拠点となる組織です。運営スタッフには、中央中学校のPTA役員OBの方を中心に、東郷、南郷それぞれの地区から7名の方になっていただきました。子供の活動に関心のある方が、様々な場面でボランティアとして関わっていくことができるようになる仕組みを作っていきます。通信アプリなどを使って情報を一元化することで、依頼者と会員の連絡がしやすくなったり、たくさんの方への情報提供ができるようになったりしていきます。誰でもが気軽にボランティアとして活動することを可能にしていくためには、たくさんの方の会員登録が求められます。また、「ボランティアはできないけれど応援をしたい」と思っている方には、賛助会員の登録もできるようになっています。金銭的な支援をいただく会員になりますが、企業や店舗の方などを中心に1口1,000円をお願いしたいと考えています。

5月末からは、いよいよ会員を募集して「サポート隊」という組織を編成していきます。8月末をめどに設立総会を実施し、9月からは、本格的に活動が開始できるように進めていきます。新たな試みで今後の展開が楽しみです。

運営スタッフ(サポートリーダー)の皆さん※敬称略
＜東郷地区＞山下善也(会長)、井浦潤也(事務局長)、一ノ瀬希望(会計)、久保謙司
＜南郷地区＞
宮崎直也(副会長)、佐藤圭介、中島理絵香



学園ロゴマーク最優秀作品決定!

昨年度、学園コミュニティのスローガン「進んで みんなで 最後まで」をデザイン化したロゴマーク募集の取組を行ってきました。第一次選考の結果は、通信第8号(2月15日発行)でお知らせしていましたが、最終審査の結果、東郷小学校3年生(現4年)の具島さえさんの作品が選ばれました。3月11日に各学校で表彰式を行い、学園運営協議会の内田会長から賞状と記念品が手渡されました。最優秀作品については、すでに4月から活用させていただいていますが、令和4年度までの2年間、学校や地域から発行されるさまざまなプリントに掲載していくようになります。「進んで みんなで 最後まで」がしっかり意識されるようになることを楽しみにしています。



【最優秀作品】

＜最優秀作品＞ ※学年は、本年度です。

東郷小4年具島 さえさん

＜優秀作品＞

中央中3年 石田 章悟さん 2年 池園 桃花さん
南郷小4年 山本 美陽さん 3年 占部 雄大さん 東郷小 6年 小林奏太さん



【内田会長から表彰を受ける具島さん】

歓迎遠足も工夫をして、5年生の交流ができました!!

4月27日に予定をしていた学園全体の歓迎遠足。学園全体の児童・生徒が集まる大きな行事ですが、残念ながら新型コロナウイルス感染が拡大してきている影響を受け、中止となってしまいました。そのような中、子供たちにとっては、大事な行事でもあり、なんとか実施できるように方法を工夫し、感染防止策を講じた小学校2校による遠足となりました。東郷小の子供たちは、大勢が集まることを避けるため、目的地を3箇所に分散しての実施です。3、4、5年生は、南郷小の目的地でもあるユリックスの芝生広場に集合し、広々とした芝生の上で楽しいひと時を過ごしました。両小学校の5年生は、今後中学校に向かって交流を深めていくための「出会いの会」を行いました。密を避けるために具体的な活動はできませんでしたが、それぞれの代表児童が挨拶をして、仲良くしていく約束をしていました。5年生は、10月に合同で行う宿泊学習「セカンドスクール」に向けて、実行委員会を立ち上げ、話し合いを進めていきます。



【代表児童による挨拶の様子】